

Lesson12 おうちではじめるDIY

「おうちではじめるDIY」では、毎回作品づくりと一緒にDIYの基礎知識を紹介していきます。第12回の作品は「イーゼル」です。ポストカードや本はもちろん、Lesson7の「メッセージボード」も飾れますよ。基礎知識は、「木取り」について教わります。

◇イーゼル◇

材 料

杉板【A縦棒】210×24×12×2 【B横棒】132×24×12×2

【C栈木】180×24×12×1 【D支柱】180×24×12×1

スリムビス38ミリ8本、スリムビス25ミリ3本、丁番22ミリ1枚、

ヒートン（接合金具）2個、木工用ボンド、紙やすり（180番）

※材料寸法は長さ×幅×厚み×枚数であらわしています。単位はmm

※木材は、ホームセンターの木材カットサービスを使って入手することができます。

お手持ちの木材のサイズに合わせて、作品の長さや幅をアレンジしてもよいです。

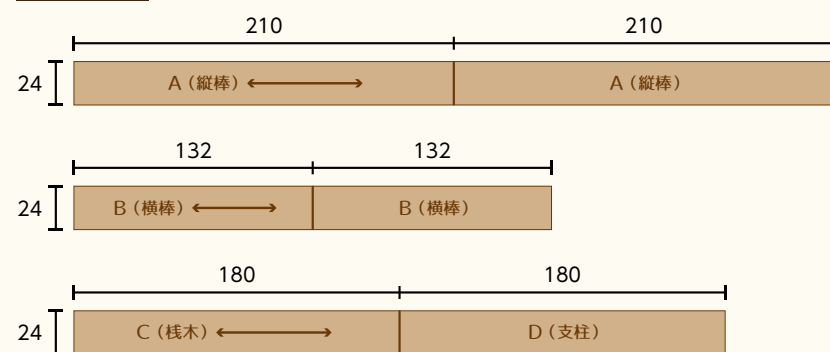
※塗料は、ミルク原料を使用した天然由来ペイントを使用しています。

道 具

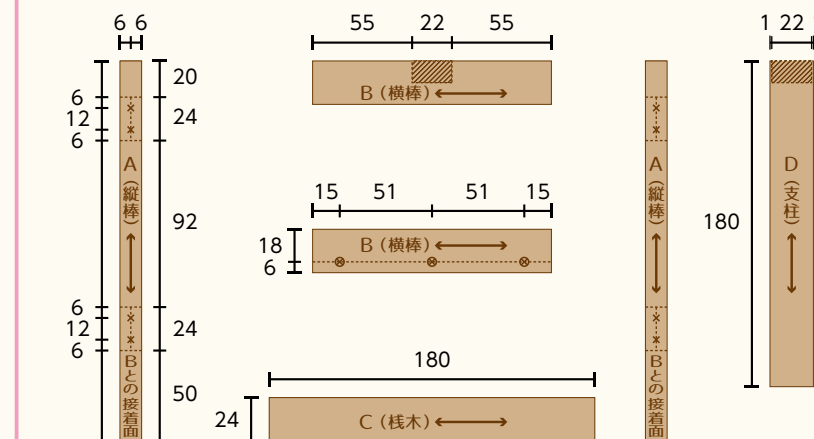
ドリルドライバー、ドリルビット（2ミリ）、ドライバービット（+1）、定規、

スコヤ、キリ、クランプ、かなづち、ヘラ（ボンド用）、塗装用スポンジ、木杵や捨て板等

木取り図 単位：mm（ミリ）



加工図 単位：mm（ミリ）



完成図



【前から見た図】



【横から見た図】



講師紹介
スマイルウッド代表
岡さつきさん

伊賀市笠部で「スマイルウッド『おうち木工教室』」を開講。木でできたものが持つぬくもりと、ほっとする時間を届けたいという想いから大阪で起業。その後、木工の師匠や仲間と出会い、自宅でも開業できるおうち木工教室の講師を養成する「スマイルウッド」の代表に。2015年に古い民家を仲間と改装し、拠点を伊賀市笠部へ。木のものづくりの楽しさを広げたいと日々奮闘中。

- × スリムビス38mmのビス位置
- ⊗ スリムビス25mmのビス位置
- 下穴・ビス位置・合わせ位置をつけるためのえんぴつ線
- 木目の方向
- 斜線 丁番取り付け位置

作り方

①



①印をつける
定規やスコヤを使って、部材の内側（接着面）にビス位置や合わせ位置の印をつけます。

②



②下穴をあける
ドリルビットのずれ防止に、ビス位置にキリで軽く穴をあけておきます。2ミリのドリルビットを付けたドリルドライバーで、ビス位置に下穴（貫通穴）をあけます。木杵にのせた捨て板の上に材を置いてあげましょう。

③



③組み立て
接着面にボンドを塗り、ドライバービット（+1）を付けたドリルドライバーでビスどめします。組み立ての順番は次のとおりです。

③



③<1> A縦棒とB横棒の1本をつけます。クランプで固定すると楽に作業することができます。

③



③<2> <1>にもう1本の横棒をつけます。クランプで固定する時は<1>と90度向きを変えることで部材をしっかり固定できます。

③



③<3> <2>にもう一本の縦棒をつけます。

③



③<4> <3>にC栈木をつけます。D支柱が同じ幅の部材なので、支えとして使うとよいでしょう。

③



③<5> D支柱に丁番をつけます。キリで釘穴をしっかりと突いてから、かなづちで釘を打ちます。

③



③<6> 本体に<5>をつけます。丁番が上のB横棒の中心にくるように、えんぴつで合わせ位置を書いておくとよいです。



釘が曲がらないように、慎重に打ちましょう

小さな釘なので、ちょっと難しいですね

講師 岡さつきさん

編集者 S子

④



④やすりがけ
紙やすりを使って表面を整えます。木目と同じ方向にかけましょう。

⑤



⑤塗装
小さく切ったスポンジを使って塗料を塗ります。少しずつ塗り重ねて、好みの雰囲気仕上げましょう。

⑥



⑥ヒートンと麻ひもをつける
ヒートン（接合金具）をつける位置を適宜決め、キリで突いてからヒートンをねじ込みます。麻ひもを通して結びます。長さを調節できるように、ほどける結び方しておくとう便利です。

Lesson1～12で製作した作品たち



今回の基礎知識！ 【木取り】

木でものを作る時、必要な寸法の部材を木材から切り出すことを木取りといいます。左側のページにある木取り図とは、木取りに必要な情報（木材の長さや幅、木目方向など）を図に表したものです。木は製材されてからも、空気中の湿気を吸ったり吐いたりして伸び縮みしています。また反りやすい方向も、ある程度決まっています。自分で設計するときには木の性質を活かして、どの方向に木目を通るように使うのかを考えてみましょう。このコーナーでは木工初心者の方にも簡単に楽しんでいただける内容を心がけ、できるだけ材料を準備しやすいように、メインで使う部材は幅104ミリか24ミリ（ともに厚みは12ミリの杉）に統一してきました。長さのカットはのこぎりを使って自分で行うことも可能ですし、ホームセンターのカットサービスを使うとさらに簡単で便利です。一年間でいろいろな作品ができました。サイズをアレンジすると、さらに作品のバリエーションが広がります。ぜひおうちで木のものづくりにチャレンジしてみてください。Lesson13からは木材の幅や厚みの種類も少し増やして、大きな作品にも取り組んでいきます。どうぞお楽しみに☆ ※これまでに紹介した作品は、スマイルウッドでも体験できます

スマイルウッド おうち木工教室 笠部のおうち

国産杉の木工キットを使った、こだわりのいい木工教室を開講。木材は産地証明付き。天然素材の接着剤や植物のやすりを使い、他にはない体験ができます。60種類以上の木工キットは、コースターのようないろんな作品から大人用のスツールのような作りがいのある作品まで多種多様。塗装は20色のカラーバリエーションを用意。選ぶ楽しみ、作る楽しみ、使う喜びを感じていただける『おうち木工教室』。木工がはじめてという方も大歓迎。楽しみながら作品をつくるうちに、DIYの幅が広がります。体験レッスンも随時受け付け中！

住 所

開講時間

TEL

HP

伊賀市笠部 533

火曜・土曜 13:30～17:00

※応相談。要電話予約

080-7041-6483

<http://smile-wood.com/>

